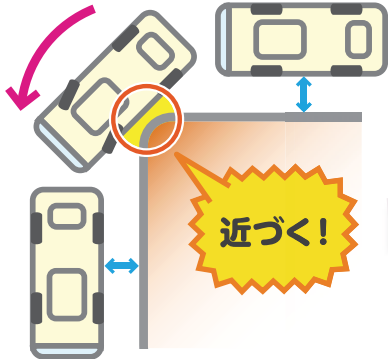


バスは大きな乗り物なので、とくに注意することがあります。

安全のために

曲がる^{ちゅうい}ときに注意!



曲がり角のギリギリにいたら、あぶないね。



ポイント!

曲がり角では、
うちがわ
内側で待ちましょう!



バスのまわり^{ちゅうい}に注意!

おとな (170 cm)
こども (130 cm)



ポイント!

バスのすぐ前や後ろを
横切らないでください!
ミラーで見っていますが、
急に飛び出すと見えない
ことがあります。

うんでんせき
運転席からは
見えづらい
ところがあるんだね。



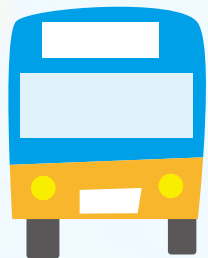
バスの 乗り方 ノート

年 組 名前

バスは、こんな乗りものです。

たくさんの人を運びます。

ていいん
定員 60 名のバス



1 台

ていいん
定員 5 名の自動車



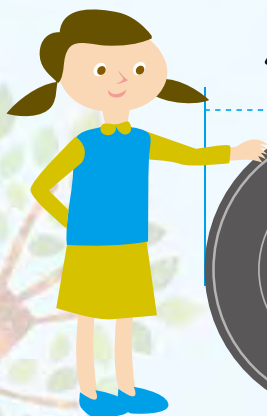
12 台分

だれでも使うことができます。



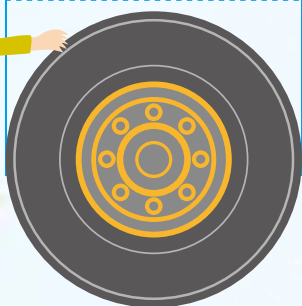
大きな乗り物です。

わたし (140 cm)



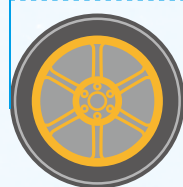
バスのタイヤ

90 cm

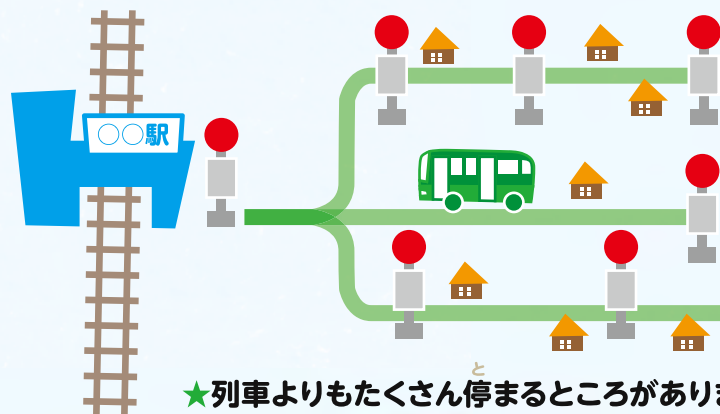


ふつう
普通のクルマの
タイヤ

60 cm



うちの近くを走っています。



★列車よりもたくさん停まる^とところがあります。

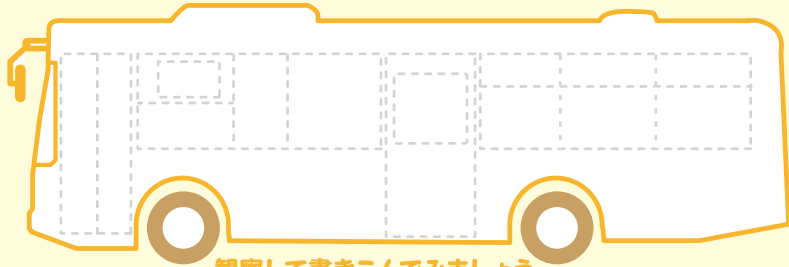
バスに乗ってみよう!

その1 ~バスに乗る前に~

年 月 日

調べてみよう

バスの色やデザイン、ドアの数など、
あなたのまちのバスを^{かんさつ}観察してみよう。



観察して書きこんでみましょう

あなたのまちのバス、乗り口はどっち?

前ドア

後ろドア

整理券の^{せいりけん}発行器は^{はっこうき}ある?

ある

ない

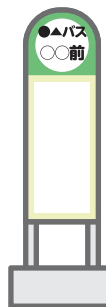
うちの近くを走っているバス会社の名前は?

()

うちの一番近い^{ていりゅうじょ}バス停留所の名前は?

()

① うちの近くの「バス停留所」を観察してみましょう。



道路をはさんで、近くに
同じ名前のバス停がある?
→「行き」と「帰り」のバス停です。

地図がついている?
→バスの「路線図」です。

数字がたくさん書いてある?
→バスの「時刻表」です。

バス停をさがす時は、
クルマや自転車、歩道
を歩いている人に
気をつけ
ましょう。



② 時刻表で、行き先や来る時間を調べてみましょう。

○△バス
はっしやまていじこくひょう
発車予定時刻表
北海科学館 行き

	平日	休日
7	05 15 45	05 45
8	05 15 45	05 45
9	05 15 45	05 45
10	05 15 45	05 15 45
11	05 15 45	05 15 45
12	05 15 45	05 15 45
13	05 15 45	05 15 45
14	05 15 45	05 15 45

ポイント①

バスの「名前」をチェック!

いろいろな名前があります。
旅行に行ったときなどにも
チェックしてみましょう。

ポイント②

「行き先」をチェック!

駅や学校、公共施設の名前や、
住所などが書いてあります。

ポイント③

平日・休日(土日祝日)をチェック!

平日と休日で、バスが来る時間が
ちがうところがあります。

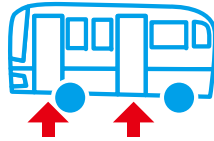
バス会社によってバス停留所や時刻表の表示方法はちがいます。

バスに乗ってみよう!

その2 ~バスが来たら~

3 バス停でバスを待ちます。

4 バスが着いたら()口から乗ります。



5 「整理券」を1枚とります。

乗りにある「整理券発行器」から「整理券」を1枚とります。



「整理券」がないバスもあります。

6 席に座るか、手すりにつかまります。

安全のため、空いている席があるときは座ります。席がないときは、手すりなどにつかましましょう。



7 降りるバス停を知らせます。

降りるバス停名がアナウンスされたら、「降車ボタン」で知らせます。



小銭を用意しておきましょう。



バスが完全に止まるまで、席を立たないようにしましょう。



●バスの中では携帯電話をかけたり、電話で話したりしてはいけません。お話するのはバスを降りるまで、ちょっとガマン。

8 運賃を確認します。

バス料金を確認します。整理券があるバスでは、「運賃表」で確認します。

整理券の番号 大人料金

バスターミナル行き	1 300	2 300	3 270	4 270	5 270
	11 210	12 210	13 210	14 210	15 210
	21 200	22 200	23 200	24 200	25 200
	31 32	32 32	33 32	34 32	35 32
	41 42	42 42	43 42	44 42	45 42

小学生は、表示の半額です。

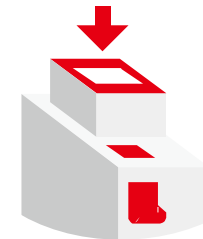
わからないときは運転手さんにききましょう。



大人料金を半分にしたとき、10円より小さな金額になるときは、10円単位で「切り上げ」ます。
例) 150円(大人)のとき
 $150 \div 2 = 75 \rightarrow 80$ 円

9 お金を払います。

運転手さんの席の近くにある「運賃箱」に、整理券とお金を入れます。



10 バスを降ります。

バスを降りるときは、歩いている人や、自転車に注意しましょう。



ICカードってどんなもの？

きっぷや、お金の代わりになります。



サピカ (札幌市など)



バスカード (北見市など)



アサカカード (旭川市など)



ドゥカード (旭川市など)

カードを専用の機械にかざすだけで、バスの運賃を支払うことができます。

バスだけでなく、列車や、地下鉄が使えるカードもあります。

「IC」とは、「集積回路」を意味する電子部品です。カードに埋め込めるほど小さなものですが、たくさんの情報を記録することができます。

どうやって使うの？

専用の機械で、カードに「お金」の情報を記録して使います。カードはくり返し使えます。



どこで使えるの？

北海道内では、札幌市と周辺の市町村※、小樽市、旭川市、北見市などでバスのICカードが使うことができます。

バス会社によってカードの使い方は変わります。大人の人にたしかめてから使うようにしましょう。

※札幌市内の全路線と、小樽市、苫小牧市、室蘭市、江別市、北広島市、南幌町、長沼町で使用できます (2013年6月現在)。

「ICカード」でバスに乗ってみよう (子ども編)

1 乗るとき



整理券は取らずに、乗り口の「読み取り機」にカードをタッチします。

2 降りるとき



降り口の「読み取り機」にカードをタッチして降ります。

「子ども用」のカードがない地域

運転手さんに「子どもです」と伝えます。運転手さんから「タッチしてください」と言われたら、降り口の「読み取り機」にカードをタッチします。



北海道で使えるバスのICカードの名前と、使うことができる町の名前を調べてみましょう。

ICカード名 ()

市町村名 ()

どんな仕事があるのかな？

バスの1日

あんぜん、みんなのほし
安全に皆さんを乗せて走るために、
いろいろな仕事があります。
バスの1日をのぞいてみましょう。

スタート!!

安全に走るために、
毎朝バスを点検します。



てんこ
点呼



天気や道路の様子など、
注意することを確認します。

しゅっぱつ
出発



じゅんび
準備がととのったら、
いよいよ出発します。

うんこう
運行



時間を守って、安全に走ります。

てんけん
点検

車庫にもどったら、
忘れ物がないか
確認します。
1日中走ったバスも、
点検します。



にゅうきん
入金

1日の運行が終わったら、
お客様からいただいた
運賃をおさめます。



今日も安全に
運行できたか、
報告をします。

てんこ
点呼



ゴール!

明日もみなさんを乗せて
走ります。